

多摩川の水源地を見てみよう

水道水源林ポータルサイト みずふる

東京水のふるさと「水道水源林」。
120年以上前からずっと、東京の水を守って
きました。
水道水源林のホームページ「みずふる」で、
みなさんも水道水源林に触れてみませんか？

水道水源林
ポータルサイト
みずふる
MIZU FURU



サイトは
こちらから→

多摩川水源サポーター

- ◆多摩川水源地の自然やイベントなどの情報をメールマガジンでお届けします。
- ◆メールアドレスをお持ちの方ならどなたでも登録できます。
【登録は無料です】



詳細は水道水源林ポータルサイト
みずふる(多摩川水源サポーター)から→



多摩川水源森林隊

多摩川水源森林隊は、水源地保全の重要性を皆様に理解いただくことを目的として多摩川上流域の手入れの行き届かない**民有地の人工林を健全な森林に再生する**活動や、水道水源林を含めた多摩川上流域における、**気軽に参加できる森づくり活動**を行っています。

①本格的な森林保全活動



間伐



枝打

②気軽に参加できる森づくり



巣箱製作



清掃活動

③学生の皆様と一緒に



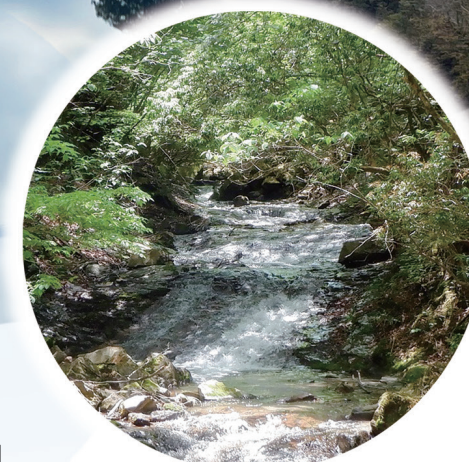
学生による保全活動

詳細は水道水源林
ポータルサイトみずふる
(多摩川水源森林隊)から→



ようこそ!

多摩川の水源地へ



水道水源林

森に降った雨は、スポンジ状の土の中にたっぷりとしみ込んだ後、ゆっくりと川へ流れ出ていきます。東京都水道局では、多摩川上流に広がる森林約26,000haを水道水源林として管理し、大切な水源地の環境を守っています。水道水源林で育まれた水の多くは、やがて小河内貯水池へと流れ込みます。



おすすめスポット

■ 水源地ふれあいのみち

水道水源林の豊かな自然を身近に感じることができる3つの散策路です。ブナの森を歩く「柳沢峠ゾーン」、多摩川の始まりを訪ねる「水干ゾーン」、奥多摩湖を眺望できる「小河内ゾーン」があります。



村山・山口貯水池(多摩湖・狭山湖)

東京都と埼玉県にまたがる狭山丘陵を利用して造られたアースダム形式の貯水池です。村山貯水池は、西側(上流側)の村山上貯水池と東側(下流側)の村山下貯水池に分かれています。山口貯水池は、隣の村山貯水池と連絡管でつながり一体運用されており、小作取水堰や羽村取水堰から取水した多摩川系の水を貯水し、東村山及び境浄水場へ導水しています。



村山下貯水池



お ぐ ち 小河内貯水池

水道水源林を含む、東京都と山梨県にまたがる多摩川上流域の集水域から流れてきた水は、小河内貯水池(奥多摩湖)に蓄えられます。小河内ダムでは、皆様がいずれも安定的に水道水を利用できるよう、貯水池から下流に流す水の量を調節しています。ダムから放流された水は、多摩川を更に下っていきます。



おすすめスポット

■ 奥多摩湖いこいの路

小河内ダムから東京都の自然公園施設である「山のふるさと村」まで続く延長約12km(徒歩4~5時間)の道のりを、奥多摩湖を眺めながら歩くことができる散策路です。 ※12月から4月中旬頃までは閉鎖しています。このほか、大雨後など不定期に閉鎖することがあります。



■ 奥多摩 水と緑のふれあい館

奥多摩の自然や歴史、水の大切さやダムの仕組みなどを知ることができるPR施設です。360度シアターでは、水道水源林の四季や小河内ダムを没入感あふれる映像でお楽しみいただけます。



せき 羽村・小作取水堰

多摩川上流から流れてきた水は、羽村・小作取水堰で水道用水として取水されます。ここで取水された水は、小作浄水場や村山・山口貯水池へ送られるとともに、玉川上水にも流れていきます。



おすすめスポット

■ 玉川上水

江戸時代に羽村から四谷大木戸まで開削された上水路です。江戸・東京の発展を支えた歴史的価値を有する土木施設・遺構として、2003年、文化財保護法に基づいた国の史跡に指定されました。

